2022 年 5 月 27 日
株式会社 ZAIZEN

室内用大型遊具のサブスク「Circle Toys（サークルトイズ)」が住まいと暮らしの福利厚生「HOMEBASE」にて5 月 24 日よりサービス提供開始

室内用大型遊具のサブスク「Circle Toys（サークルトイズ)」を運営する株式会社 ZAIZEN（本社：東京都渋谷区　代表：江川 涼一）は、株式会社 worth style home（本社：東京都渋谷区　代表取締役：濵田昭平）が運営する住まいと暮らしの福利厚生「HOMEBASE」にて、「Circle Toys（サークルトイズ)」を 2022 年 5 月 24 日より優待メニューとして提供開始しました。



■「HOMEBASE」サービス概要
今でこそ”特化型”の福利厚生サービスが満足度・利用率ともに高いと言われていますが、「HOMEBASE」は 2014 年から「住まい特化型」の福利厚生サービスとして運営されてきました。

賃貸のお部屋探しから戸建ての購入まで、便利さとお得さをご理解頂いた多くの企業様にご導入頂いております。

「住まい」というサービスの特性上、ご利用になる社員様と密なコミュニケーションをとります。
多くのお客様とのコミュニケーションの中で、住まいに付随する「暮らし」に関する様々なご要望を日常的に聞く機会があります。

テレワークが浸透し、働き方が変わりつつある中、居住地の選択肢の広がりやライフスタイルの多様化が進み、家での生活をもっと快適に過ごしたいという風潮が確実に広がっております。

そのような中、「暮らし」に関する今までお客様から聞いてきたご要望をパッケージ化して、2020 年より福利厚生のメニューとしてご提供することとなりました。

まさにお客様の声を元に作られたサービスとなっております。

◇HOMEBASE サイト： https://homebase-life.jp/

■「Circle Toys（サークルトイズ）」サービス概要
「Circle Toys（サークルトイズ）」は、ジャングルジムやブランコ、すべり台などの室内大型遊具を毎月定額でレンタルできるサブスクリプションサービスです。会員登録と利用プランの契約後、公式 Web サイトから遊びたい遊具の利用を申し込むと、自宅または指定の住所へ遊具が届きます。

最大の特徴は、大型タイプの遊具を中心に取り扱っている点です。ジャングルジムやすべり台などの定番品から、バルーン遊具など運動にも使えるものまでを、国内人気メーカーの製品と他社では取り扱いの少ない海外メーカーの製品から豊富に取り揃えています。
自分の子どもにあった室内で安心して使える遊具を見つけるのが宝探しのようだ、とワクワクできるのも特徴の 1 つです。

コロナ禍によって外で満足に遊ぶことができない子どもが今でも多い中、そうした子どものいる家庭のおうち時間を大型遊具で応援するサービスとして、より多くの方に利用・満足していただけるよう、提供するサービスの品質を常に改善していきます。
配送地域は、現在の関東圏のみから全国へと拡大していく予定です。

◇公式 Web サイト：https://circle-toys.jp/

◇前回のプレスリリース： https://prone.jp/press_releases/2514

【株式会社 worth style home について】
本社：〒150-0021　東京都渋谷区恵比寿西 2-17-14 DAIKANYAMA HA US B1

代表者：代表取締役　濵田昭平
設立：2012 年 3 月
電話番号：03-5728-6340
URL：https://wsh.co.jp/
事業内容：住まいの福利厚生 HOME BASE の運営

【株式会社 ZAIZEN について】
本社：〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿 4-3-8
代表者：代表取締役　江川涼一
設立：2003 年 7 月
URL：http://www.zaizen.jp/
事業内容：エモーションアルゴリズム・ビッグデータシェアリング事業
・パーソナリティリバース
・EPA アルゴリズムエンジン
・コネクテッドプラットフォーム
・BtoB コンシューマーリソースプランニング

■本件に関するお問い合わせ

株式会社 ZAIZEN
Circle Toys 広報担当

TEL　：03-5422-6496
MAIL　：circle-toys-info@zaizen.jp

【公式 SNS】
Twitter　：https://twitter.com/circle__toys
Instagram　：https://www.instagram.com/circle_toys_/
Facebook　：https://www.facebook.com/zaizen.circletoys
